

日本でも大きな話題となっていると思いますが、私は9月9日、ドイツ北部のウォルフスブルグで開催されたドイツナショナルチーム対日本代表チームの親善試合を観戦してきましたので現地レポートをお送りします。

まず開催都市ウォルフスブルグのご紹介です。首都ベルリンやミュンヘン、ハンブルグと比べてどこ？知らないな？というのが普通の認識でしょうか？観光名所があるわけでもなく人口 13 万人ほどの地方都市ですが、あのフォルクスワーゲンの本拠地のある都市です。

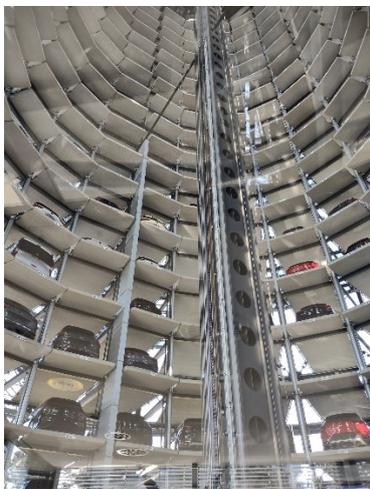
市街の真ん中を運河がながれ、内陸ながら物流の問題も無く、コンパクトな市内は VW 社の莫大な法人税のおかげでしょうか、大変綺麗に整備されています。中央駅から徒歩数分のところに Autostadt(車の街)というテーマパークと言っていいくらいの広大な敷地の博物館があります。VW 車を購入した顧客が工場見学を兼ねて自分の車を引き取りに来るための設備、SEAT や SKODA など現在 VW グループに属する他ブランドの博物館も敷地内に点在しています。すべてを観るなら 1 日かかりそうです。この日は日本人の訪問者もかなり多かったです。



ウォルフスブルグの位置



市の中心部にある VW の工場



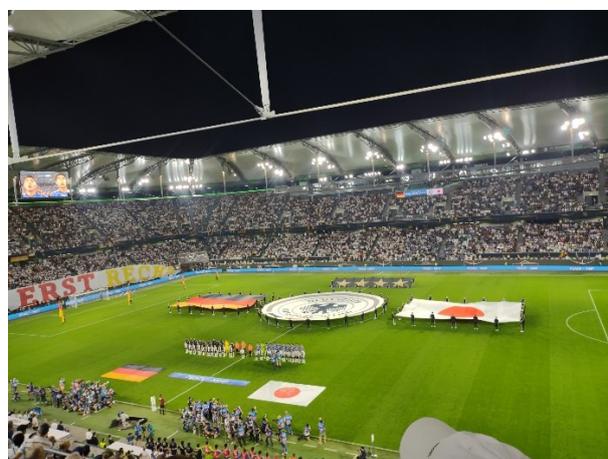
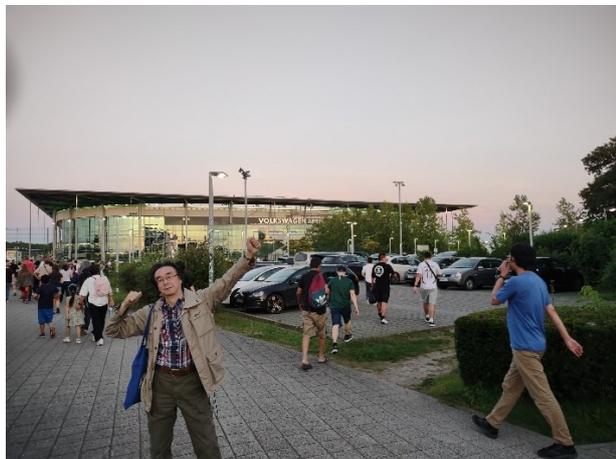
納車を待つ VW 車の立体駐車場



VW 本社と博物館 AUTOSTADT の全貌

試合会場もフォルクスワーゲンスタジアムです。ドイツブンデスリーガのチーム Wolfsburg の本拠地でもあります。

試合開始は 20:45 ですが数時間前から続々と集まり、私が席に着いた 30 分前には周りはすべて埋まっていました。総観客数は 25000 人と発表されています。客席にチラホラと日の丸や侍ブルーの旗が見えましたが、9 割以上がドイツ人という完全アウェー状態です。



今回の親善試合、日本の他、フランスが招待されていますが、遠征に掛かる旅費のすべて、さらに招待費用として1億円が日本側に提供されるという好待遇だそうです。どうしてでしょうか？ 話は去年のワールドカップ、カタール大会に遡ります。E 組の予選リーグは、スペイン、ドイツ、日本、コスタリカで日本の予選通過は奇跡でも起きれば可能といった悲観的状況でした。フタをあければ日本はドイツ、スペインに勝ってまさかの一位通過、ドイツは W 杯に二回続けて予選落ちという番狂わせでした。W 杯過去 4 回優勝を誇るドイツも現在 15 位まで順位を下げています。ドイツサッカー界、ファンの気持ちとしてはカタールの予選結果は偶然だ、本当はドイツの方が強いぜ、ということを実証したい訳です。

さて結果はご存じの通り 4 対 1 で日本の勝利に終わりました。簡単に試合経過を書くと、開始後 10 分で日本が先制しますが直後ドイツが追いつきます。ゴールを決めた選手の名前を会場全体で唱和し、スタンドで沢山のドイツ国旗が振られます。なんとグラウンドにも大きなドイツ国旗が登場しています、アレ、日本の得点ではそんな日の丸なかったよね？ そう、アウェーの試合はそんなもんです。この試合でドイツ人ファンが幸せだったのはこの一瞬だけでした。22 分日本が入れて前半は 2-1 で終了です。1 点差からの逆転はサッカーには珍しくありません。後半戦で挽回だ、とのドイツ人ファンの期待に応えるように後半は双方緊迫した展開が続きます。むしろ日本が攻められる展開です。実際終了後ボール支配率は日本 35% だったそうです。終了間際 90 分、日本が入れます。ロスタイムの 92 分、さらに一点、この時点で私は周りから PET ボトルでもぶつけられないか警戒しました。幸い民度の高いドイツではそんなことは起こらず、無事ホテルに帰りました。

本日月曜日、ドイツ人は学校でも職場でもサッカーの話は一切しません。日本との親善試合、4 対 1 の敗戦、すべて歴史上無かったことにして済ませます。どこかパラレルワールドの出来事なのです。とは言え、成績低迷の責任を取ってドイツナショナルチームのフリック監督は解任されました。日本戦敗戦がその決定打になってしまったことから躍進する日本代表チームがドイツサッカー界に歴史的影響を及ぼしたことは事実です。



ブンデスリーガでは常時 20 人を超える日本選手が活躍しています。報酬もそれほど高く無く向上心のある日本選手は常に歓迎されてきました。本場ドイツで修行したい日本選手の双方の希望がマッチした結果ですが、ドイツ在住の日本選手が日本代表チームに入り、ドイツサッカーのノウハウを伝えた結果が今回の 4 対 1 の大勝利に繋がっています。敵を知る、戦術の基本を忠実に実践した日本代表チーム、ご苦労様でした。ブンデスリーガ在籍中の選手は祖国のナショナルチームに入れたい、なんて規則を創出しないかと心配です。